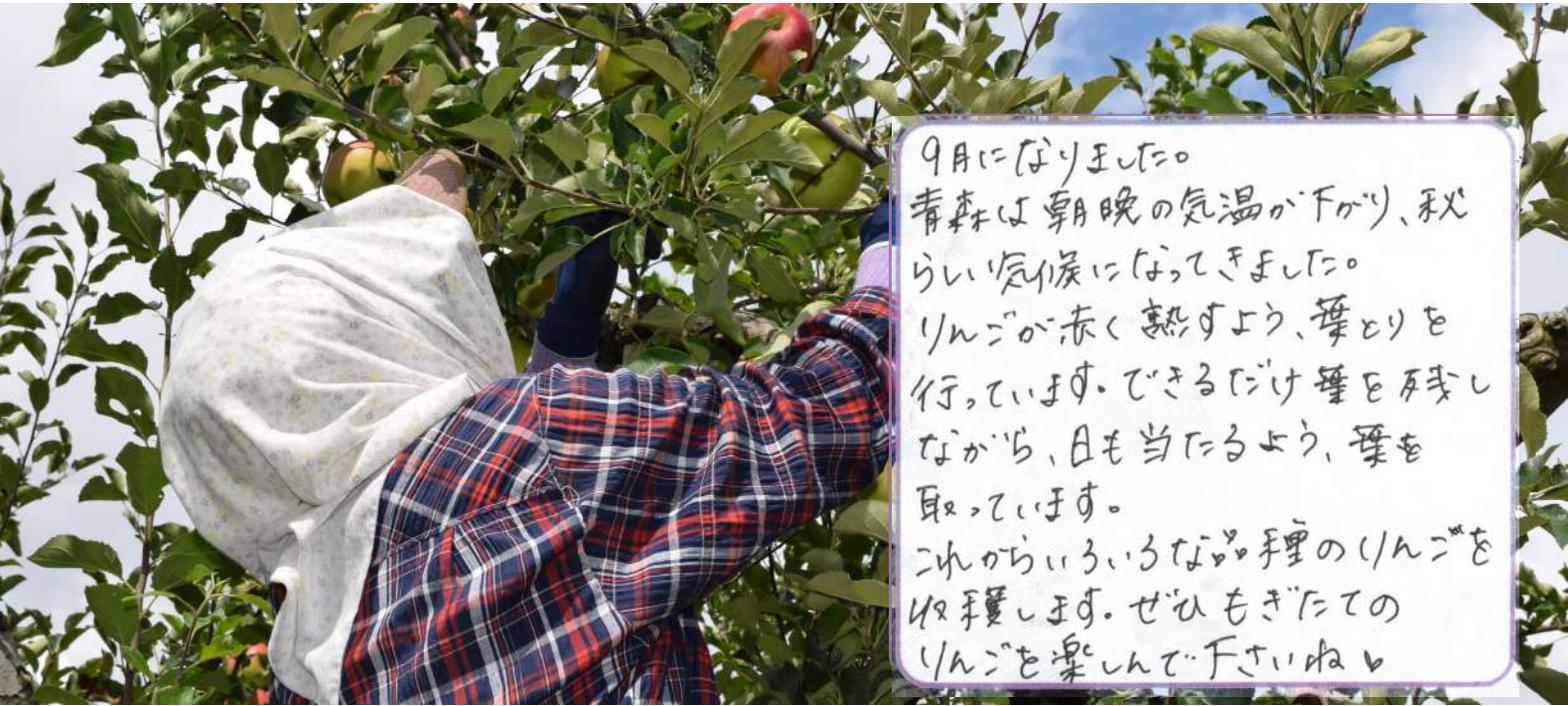


青森からお届けします！



9月になりました。
青森は朝晩の気温が下がり、秋らしい気候になってきました。
りんごが赤く熟すよう、葉とりを行っています。できるだけ葉を残しながら、日も当たるよう、葉も取っています。
これからいろいろな種類のりんごを収穫します。ぜひもぎたてのりんごを楽しんで下さいね。

りんごの老木折れる！！

りんごの重みに耐えられず、枝が折れてしまいました。

こちらの園地は今年から借りており、50年以上の老木が多くあります。
支柱で支えていても倒れてしまう場合もあります。

まだ皮がつながってれば、りんごも美味しくなろう！赤くなろうと！と木になっています。
収穫までできるだけ助けてあげます。

これから強風、長雨などがあると折れることも多くなるので園地を見回って、早めに対処したいと思っています。



支柱入れ

りんごの重さによって垂れ下がった枝に支柱を入れています。
中には地面についてしまいそうな枝もあります。
支柱を入れることで枝折れ防止だけではなく太陽の光をたくさん浴びることにもつながります。りんごが重くなり「おがったなあ」と感じています。



おがる・・・「おおきくなる」東北の方言 佐藤

今季初めての収穫

青森でも35℃の猛暑日となりました。
今シーズン初めての極早生品種【恋空】の収穫を行いました。

春の花の開花から、実が成長し、赤く色づくまで・・・自分が初めて育成に携わったりんごの収穫でした。とっても感慨深く感じました。

しかし、収穫間際に野生動物(熊?)による食害があったり、強い日差しによるりんごの日焼けもありました。
極早生品種の収穫のタイミングの難しさも痛感しました。

今後、他の品種のりんごも収穫の喜びを楽しみつつ、最後まで気を抜くことなく作業したいと思います。
久米



青森りんご産地直送

〒036-8124青森県弘前市石川字石川64
TEL : 0172-49-7890
FAX : 0172-55-0257

メール : info@ooyufarm.com
ホームページ : http://ooyufarm.com